

市立

小諸高原美術館・ 白鳥映雪館

～まなびのまち造形講座受講生、
講座OB会による一年間の成果～

令和6年度

まなびのまち造形講座作品展



展示期間 3/2(日)～3/16(日)

令和6年度「まなびのまち造形講座」の受講生の皆さんと、講座OB会の皆さんによる作品発表展を開催します。この一年間、講座等で学んだ成果の発表の場として、日本画、水彩画、油彩画、デッサン、書道、陶芸の意欲作を一堂に展示します。受講生の皆さんの努力の成果をどうぞご覧ください。

▶開館時間 9:00～16:00

▶観覧料 一般200円、小中学生100円
※白鳥映雪館もご覧いただけます

▶休館日 3/3(月)、10(月)

令和7年度「まなびのまち造形講座」 受講生募集

▶募集期間 3/2(日)～3/9(日)

▶受付場所 ホワイエ(申込用紙もございます)
皆様のお申込みをお待ちしております。

☎ 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記

フキノトウ



フキノトウは春を告げる植物だ。茹でて食べると、ちょっと苦味がある。それがまた良いのだ。小諸ではフキノトウは南向きの崖の下などでは、2月中旬にはもう顔を出している。まだまだ寒い季節で、毎日霜が降る。霜に当たると白い花は茶色になってしまうから、出たばかりのものを採らないといけない。小諸の庭の草地ではフキノトウが出てくるのは3月20日ごろだ。それから4月10日ごろまで次々と芽を出す。ここ数年、毎日数個を採って食べている。それほどたくさんないので、どれくらい採っても大丈夫かとちょっと心配になる。フキノトウはすぐに伸びて、綿毛を飛ばす。葉は巨大になり、フキの茎も料理に使える。小諸にはフキはたくさんあるので、今年は採って食べてみたいだろうか。

フキノトウにはミツバチがやってくる。けれど、ぼくの庭では早春はミツバチの姿を見かけない。小諸の街の近くなら、フキノトウにはミツバチやアブが吸蜜に訪れる。





ひよこの日
5月から始まります

【受付】9:45～10:00
【活動時間】11:45まで

入園前の親子の皆さま対象
参加無料

ご予約いりません。
詳しくは電話で
お問い合わせ下さい。

感染症等により、変更になる場合があります。新しい情報はホームページにてお知らせします。

認定こども園
こもろようちえん
☎0267-22-0355 小諸市三和1-5-16
http://www.komoroyouchien.ed.jp

緑の丘にふれあいの鐘が鳴る
やまびこ園



障害者グループホーム
障害者支援施設
軽費老人ホーム
デイサービスセンター
認知症対応型グループホーム

社会福祉法人 **小諸青葉福祉会**
小諸市大字柏木1328
☎0267-23-9515

AOBA